

鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書 33

平成28年度発掘調査報告

(第2分冊)

米 町 遺 跡

名越ヶ谷遺跡

北条小町邸跡

長谷小路周辺遺跡

台 山 遺 跡

平成29年3月

鎌倉市教育委員会



米町遺跡（大町二丁目 2340 番 1 地点）1 面遺構 3（井戸・南から）



長谷小路周辺遺跡（由比ガ浜三丁目 194 番 71）Ⅱ区古代竪穴住居全景（北西から）

ご あ い さ つ

本市は、市域のおおよそ6割が埋蔵文化財包蔵地であり、多くの市民が埋蔵文化財の眠る土地で生活を送っています。

近年、古い家屋や店舗の建て替えに伴い、埋蔵文化財に影響を及ぼす工事が増加し、長い年月地下で眠っていた文化財が失われることも増加してきています。

私たちが日々の生活を送っていく上で、やむを得ず失われる埋蔵文化財について記録を保存し後世に残すことは、現在を生きる私たちの責務であると言えます。

鎌倉市教育委員会では、昭和59年度から個人専用住宅等の建設に係る発掘調査を実施しています。本書は平成18・20・22・23・25・27年度に実施した、個人専用住宅等の建築に伴う発掘調査11ヶ所の調査記録を掲載しています。

本書が、武家政治発祥の地として知られ、今なお観光・文化都市として栄える鎌倉の歴史を解き明かす一助となればと願う次第です。

最後になりましたが、調査の実施に当たり、関係者の皆様に発掘調査に対し深いご理解を賜るとともに、調査の期間中、さまざまなご協力をいただきましたことを心からお礼を申し上げます。

平成29年3月31日

鎌倉市教育委員会

例 言

- 1 本書は平成28年度の国庫補助事業埋蔵文化財緊急調査に係る発掘調査報告書である。
- 2 本書所収の調査地点は別図のとおりである。また掲載分冊については、第1分冊に掲載した表のとおりである。
- 3 現地調査及び出土資料の整理は、鎌倉市教育委員会文化財課が実施した。
- 4 出土遺物及び調査に関する図面及び写真等は、鎌倉市教育委員会文化財課が保管している。
- 5 各調査の成果は、それぞれの報告を参照されたい。

総目次

(第2分冊)

例言	II
目次	III

7 米町遺跡 (No.245) 大町二丁目2340番1地点

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	5
第二章 調査の方法と経過	5
第三章 基本土層	8
第四章 発見された遺構と遺物	12
第五章 調査成果のまとめ	28
付 編 米町遺跡の寄生虫卵分析・花粉分析	47

8 名越ヶ谷遺跡 (No.231) 大町六丁目1506番11の一部地点

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	73
第二章 調査の方法と経過	75
第三章 基本土層	76
第四章 発見された遺構と遺物	78
第五章 調査成果のまとめ	86

9 北条小町邸跡 (No.282) 雪ノ下一丁目403番14地点

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	97
第二章 調査の方法と経過	99
第三章 基本土層	100
第四章 発見された遺構と遺物	106
第五章 調査成果のまとめ	120

10 長谷小路周辺遺跡 (No.236) 由比ガ浜三丁目194番71地点

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	159
第二章 検出遺構と出土遺物	167
第三章 まとめ	170

11 台山遺跡 (No.29) 山ノ内860番2地点

第一章 遺跡の位置と歴史的環境	217
第二章 調査の方法と経過	220
第三章 基本土層	221

第四章	発見された遺構と遺物	221
第五章	調査成果のまとめ	231
付 編	台山遺跡の花粉分析とプラント・オパール分析	232

鎌倉市全図

平成28年度の緊急発掘調査地点 (1~4)
本書掲載の平成18・20・22・23・25・27年度発掘調査地点 (①~⑪)
※遺跡名は第1分冊の一覧表を参照



